

# 宮崎市の屋外広告物のビジョン

Keep the Blue × Lead the Green

The Blue of Sky, Ocean and River × The Green of Open-spaces and Plants



宮崎市屋外広告物ガイドライン [概要版]





## ひとに、まちに、潤いと活気を与える 宮崎市の屋外広告物

宮崎市は、「太陽と緑」に象徴され、澄んだ空と美しい海、市街地を取り巻く山並みや雄大な大淀川など、多くの自然が織りなす豊かな景観は、全国に誇れる宮崎の魅力のひとつです。また、市街地では、近代的で美しい街並み形成も進んでいます。

この多様な魅力ある景観は、宮崎市の財産であり、次世代に引き継ぐべきものとして、宮崎市では長年に渡り、「豊かなひろがりのある、花のにあうまち・みやざき」を基本理念に掲げ、様々な景観形成に関する施策に取り組んでいます。

そのひとつに、屋外広告物を、景観を形成する重要な要素として捉えており、屋外広告物条例では、地域の特性に合わせたルールを定め、屋外広告物のコントロールを行っています。

屋外広告物条例は、最低限の値を示したルールであり、宮崎市の景観を守り周辺と調和したデザインをするように努力することは、屋外広告物制作者(広告主や設計者など)のモラルに委ねられております。規則を守るだけでなく、地域のモラルを守る姿勢も必要です。

そこで、宮崎市で屋外広告物を制作するにあたってのデザインのビジョンを示すものとして、本ガイドラインをまとめました。

このガイドラインをご理解いただき、宮崎市の市民をはじめ、来訪者にとっても価値ある、より魅力的な景観づくりにご協力いただきますようお願いいたします。

### 屋外広告物には許可申請が必要です

屋外広告物とは、屋外で常時又は一定期間継続して公衆に掲出されるもので、営利、非営利を問いません。また、私有地内に設置する場合も、屋外広告物条例の対象となります。

屋外広告物を掲示する場合は、大きさや場所などに応じて「屋外広告物許可申請」が必要です。

屋外広告物許可申請を行っていない事業者は、制度を理解していない、または、知っていても条例違反を犯すケースもあり、制度に対する不公平感が生じています。宮崎市では積極的に許可申請制度の周知を図り、申請率100%を目指しています。また、規制強化ばかりではなく、優良物件を推奨する制度などを導入することで、事業者が発展していくような仕組みを目指しています。



## 宮崎市の屋外広告物のデザインテーマ

[Keep the Blue × Lead the Green] をデザインテーマとして掲げます。

これは、宮崎市が目指す景観形成の基本理念である、「豊かなひろがりのある、花のにあうまち・みやざき」をみんなでつくっていくために、宮崎市のすべての屋外広告物を対象とするものです。宮崎市に設置される屋外広告物が、共通のテーマを持って設置されることにより、市全体のバランスが良くなり、調和がとれた景観が創出されます。

屋外広告物を設置する背景にある「空・海・川」「山の稜線・並木道・緑地」などを遮断・阻害しないようにし、大きさ、形、色彩、設置位置などに配慮しましょう。

また、緑や花を活用したホスピタリティあふれる屋外広告物で、まちと人々に潤いを与えましょう。

キープ ザ・ブルー

### Keep the Blue

The Blue of Sky, Ocean and River

リード ザ・グリーン

### Lead the Green

The Green of Open-spaces and Plants

宮崎の青い空、海、川がおりなす  
美しい景観をこわさない

宮崎の緑を守り、  
屋外広告物を緑で彩るおもてなし

# 屋外広告物を 緑や花で彩りましょう

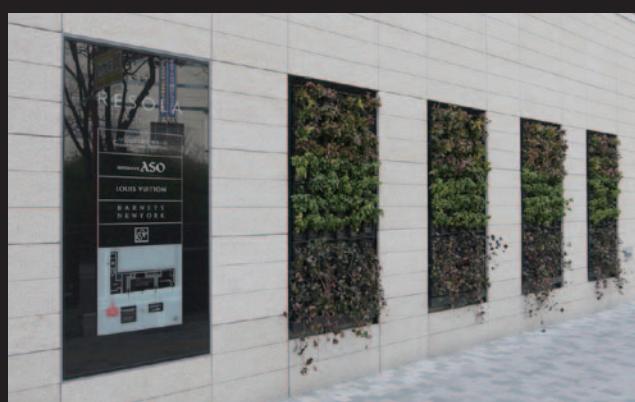
共通テーマの [ Lead the Green ] 宮崎の緑を守り、屋外広告物を緑で彩るおもてなしの事例です。

屋外広告物に緑や花を活用し、まちや人々に潤いを与え、企業やお店のおもてなしの心を伝えましょう。



## 緑が主役

緑は、多くの人にリラックスさせる効果があり、四季の移り変わり、草木の動き、音など、様々な表情を持ち、人々に潤いと好印象を与えます。人々の心に訴えるという観点からも効果的な広告物といえます。



## 緑と調和

素材、色彩、大きさなどに配慮し、植栽帯と調和した広告物。建物に設置された植栽帯は、人々に美しい街路空間を提供します。そこに設置される広告物も、植栽の連続性を遮断しないことが大切です。

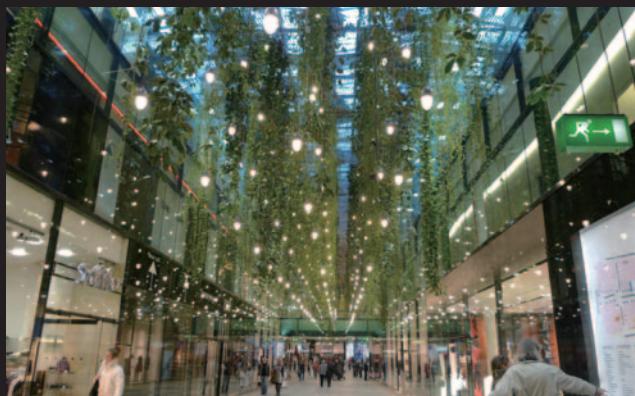


通りの街路樹の影を建物の壁に描き、景観を取り込んだユニークな広告物。主役を緑にすることで空間をシンボル化させ演出性に富む広告物。



## 緑で演出

おもてなしの心を伝える緑や花で、企業やお店を彩ることは、人々に優しい印象を与え、また、宮崎市が推進する「花と緑のまちづくり」にも貢献します。緑や花を、広告物の背景や、見せたくない足下に組み合わせることで、効果的に活用することができます。



緑のカーテンのアーケード

人々は店先の緑や花からも四季を感じることができ、通るたびに目をとめるようになります。



近づいて見たくなる  
花一杯のショーウィンドー



緑の看板犬

## 屋外広告物で 企業やお店のイメージアップをしましよう

必要以上の大きさや派手な広告物は目立っていても、人々に違和感や嫌悪感を抱かせては効果ある広告物とはいえません。企業やお店のイメージアップにつながる、周辺環境や建物と調和した美しく好感が持たれる広告物をつくりましょう。



### 周辺環境や建物に 調和

背景にある空や山の稜線などの自然景観を遮断しないように、大きさや色彩を控えめにしましょう。



地区特性や対象者にふさわしい大きさや表現に考慮し、連続性のある街路空間をつくりましょう。また、見通しの良い場所や対象者が歩行者などの場合は、大きさを控えめにしましょう。

統一企業イメージを周辺景観や建物に調和させデザインを変更することは、地域に受け入れられ人々の共感を得ます。

地域貢献のひとつとして、企業のイメージアップを図りましょう。

### お店と街並みを 彩る

夜間照明やのぼり旗・バナーは、お店のイメージアップに効果的で、街にぎわいを与えます。

広告物の照明は、色温度や光量などを、周辺の環境や建物のライトアップと調和させた計画を行いましょう。

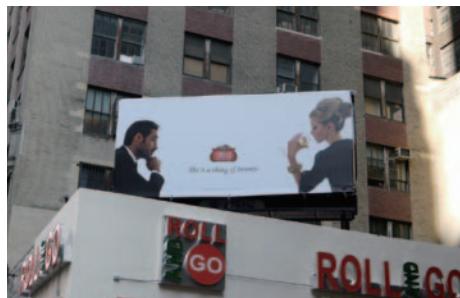
のぼり旗やバナーは、演出効果を考慮した高品質な表現とし、連続性のある配置をしましょう。

反面、照明切れやのぼり旗・バナーの劣化はイメージダウンにつながります。速やかに取り替えましょう。



# 屋外広告物を効果的にアピールしましょう

企業名や商品、サービスなど多くの情報を掲載しても、見る人が屋外での行動中にその全てを理解できるとは限りません。情報を整理し、読み取りやすく、伝わりやすい表現でアピールし、よく見てもらえる広告物をつくりましょう。



## 掲載情報を整理

情報が氾濫する街中では、多情報・多色の派手な広告物が目立つとは限りません。シンプルで美しいデザインでアピールしましょう。



近隣の広告物と調和させ、大きさや形態など揃えると、それぞれが読み取りやすくなります。

競い合わず、受け手にとって伝わりやすいデザインをしましょう。



演出性が高く好印象を与える、ピクトグラム（絵文字）は、視覚効果に優れた情報伝達方法です。少ない情報量で瞬時に業態を伝えましょう。

## 判読性(可視性)の向上

広告物の主な対象者、対象者との距離、周辺の状況など総合的な観点から、文字の大きさ・色彩、表現方法などを計画する必要があります。受け手は、およそ3項目までしか瞬時に理解できず、文字数も1回の注視では15文字程度しか認識できないと言われています。情報量を減らすことがよく見てもらえる広告の条件です。



左の写真は駅ホームに設置された広告物で、基本的に向かい側に立つ人を対象者として掲示されています。

掲載量の違いにより、分かりやすいものと煩雑で読み取りにくいものに分かれます。また、このように多くの広告物が並ぶ所では、一見地味で情報が少ないものに目がいき、効果的な広告物といえます。

✗ 多色で掲載情報が多い



○



左の図は、道標の掲示事例です。

自動車走行のスピードに応じた、判読できる文字の大きさ・文字量にすることが大切です。

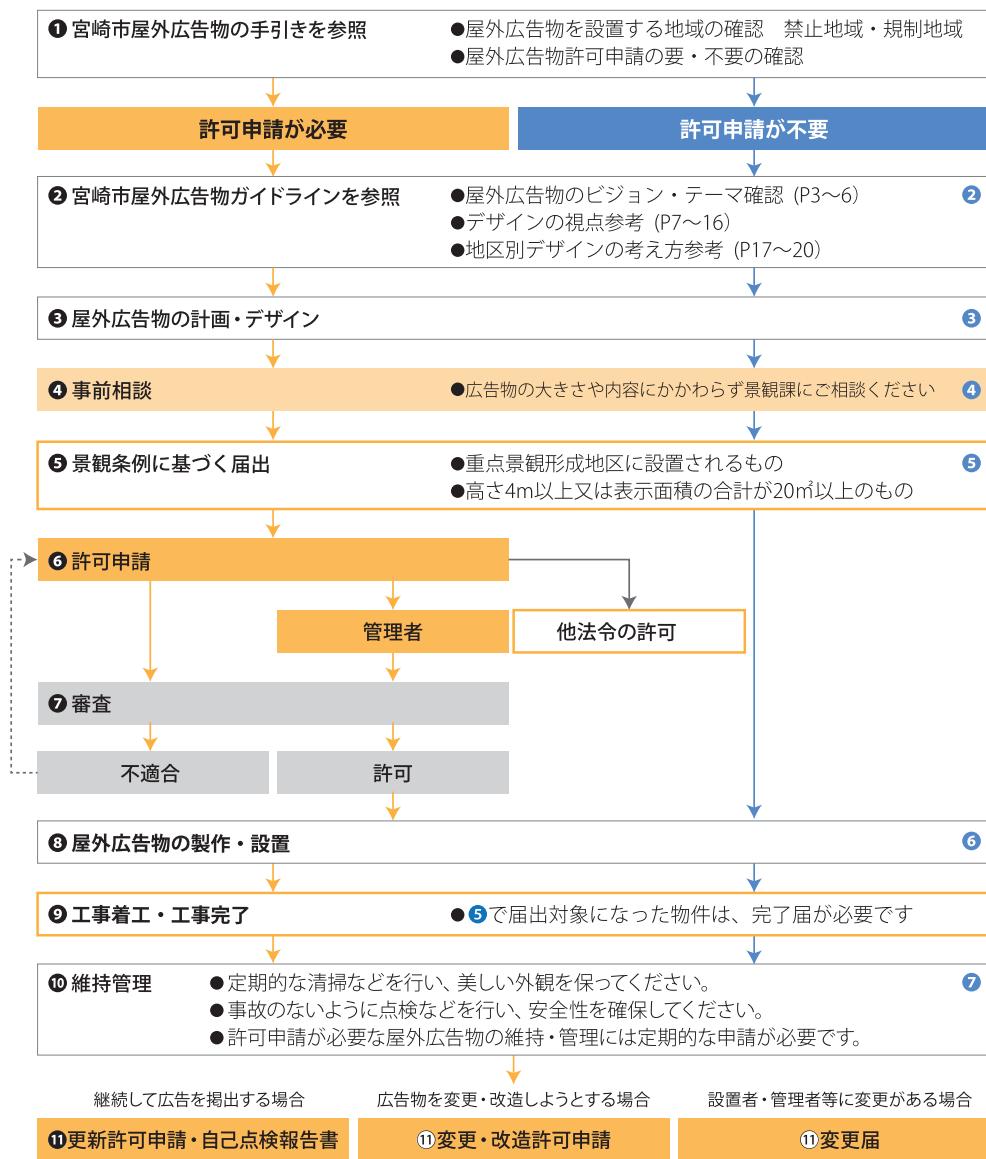
掲載する情報は、最も伝えたい情報と補足する情報を分け、階層をつけると判読しやすくなります。

\*判読性は文字の書体や大きさ、照明の有無、周辺環境との差異により変わります。



## 屋外広告物許可申請

広告主の責任が問われます。既に設置している場合も許可申請をしているかどうか確認しましょう。



宮崎市でも屋外広告物を活用して、  
地域活性化を支援しています。

案内板を緑や花で彩り  
おもてなし効果を高めています。  
また、統一したバナー広告で  
イベントの雰囲気を盛り上げるなど、  
宮崎市でも屋外広告物を活用しています。



連絡先 宮崎市都市整備部景観課

策定・発行 平成24年3月

〒880-8505 宮崎市橘通西1丁目1番1号 TEL:0985-21-1817 FAX:0985-21-1816  
<http://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/>